

4年ぶりに 体育館で 学習発表会

2月10日（土）、4年ぶりに体育館に参集しての学習発表会を開催しました。コロナ感染症やインフルエンザの流行がなく、無事に実施できたのがとてもうれしいことでした。



◆1年生「名まえのいみをつたえよう」

人権学習で名前のおもしろさを学んだ1年生は、自分の名前の由来を発表しました。合奏「こいぬのマーチ」、歌「春夏秋冬」も素敵でした。

◆2年生「スイミー」

国語で学んだ「スイミー」。仲間と協力する大切さを、音楽劇にして発表しました。魚やクラゲなど、海の生き物になって、最後に大きな魚を追い出した物語の世界を表現しました。



◆3年生「学しゅう会てなんね」

きずな解放子ども会についての聞き取りなどの学びを、劇と想いを綴った作文で観衆に伝えました。「みんなでスクラム組んで」を会場のみんと歌いました。

◆PTAと子どもたち「365日の紙飛行機」「ジャンポリミッキー」

お父さんお母さんたちがたくさんステージに上がってくださって、「ジャンポリミッキー」では子どもたちもノリノリダンスを披露しました。



◆4年生「くらしをよりよくするために」

「センターができるまで」で南町民センター設立の経緯を学んだ子どもたちが、劇で表現しました。4年生も「みんなでスクラム組んで」を会場のみんと歌いました。肩を組んで歌いました。

◆5年生「いじめや差別のない四小をめざして」

水俣学習や人権学習での学びを紹介するとともに、自分と重ねた感想や自分自身のことを発表しました。歌「Believe」で締めくくりました。



◆6年生「『つながる』修学旅行で学んだこと」

修学旅行で訪れた長崎での平和学習。フィールドワークで外国の人への偏見や差別にも気づいたことを、「青い空は」の歌を交えて発表しました。



発表は15分弱と短くても、そこに至る学びは何ヶ月もかかり、発表のための練習にもたくさんの時間を費やしました。それが子どもたちの学びと成長につながっていると実感しました。

地域の方もお越しいただきました。学習発表会後のPTA総会、学級懇談会もお世話になりました。

不審者対応避難訓練

2月6日（火）、玉名警察署南関交番から3人の方をお迎えして、不審者対応避難訓練を行いました。不審者が給食センター側から1年教室前に侵入したという想定で、児童、先生とも身の安全を守るための避難を練習しました。さすまたを持って不審者対応にあたる職員もいて、万一の際にどう動くのか、参加した全員が確認できました。

「備えあれば憂いなし」。今回は、避難後の講話で「登下校中の危機回避」についても教えていただきました。登校班での登下校の重要性を再確認して、事故防止の意識を育てていきます。また、訓練終了後には、校長室でさすまた使用の実演もしていただきました。職員間で情報を共有して、万一に備えたいと思います。

